



### 北区環境展

校長 清水 勝一

10月27日(土)、本校において第13回北区環境展が開催されました。これは、北区で活動するNPO・ボランティア団体や学校、法人、企業、町会、自治会、行政などが協力し、子供たちが楽しみながら自然や環境について学び、地域とのきずなを深めることを目的に開催されるイベントです。今回は、市民団体21、企業・財団5、行政7、学校10の計43団体が参加し、児童は土曜授業として3時間、次のような環境学習に取り組みました。

○出前授業：14団体の方が講師になり主に各教室で実施され、1～3年生は2つの授業を受け、4～6年生は1つの授業を受けました。内容は、リサイクル、再生可能エネルギー、燃料電池、ごみの3R、地球温暖化、藍染め体験、身近に生息する動植物等で、子供たちは、自分たちの生活と環境の関わりや環境保全について興味深く耳を傾け理解を深めました。

○テントブース：30団体が体験や実験ができるテントブースを開きました。内容は、自転車発電体験、さき布織体験、押し花作り、放射線測定、紙すき体験、環境に関するクイズ及びゲーム等多岐にわたりました。子供たちは、興味・関心を生かして参加するブースを決め、ワクワク体験やオドロキ実験を通して楽しく学びました。

○舞台発表：4～6年生が体育館に集まり、2つの学校の4つの実践報告を聞きました。本校からは、環境委員会が「ミニビオトープ作り」、4年生が「岩井の自然を調べよう」、6年生が「環境を守る取り組みを調べよう」について、取組の様子を工夫して分かりやすく発表しました。

○パネル展示：体育館に46枚のパネルが並び、9つの小中学校の環境学習の取組の様子が発表され、環境委員会の活動、海洋教育の実践、ビオトープの活用、野菜作り、学校の環境設備の利用等が紹介されました。本校も7枚のパネルに各学年が学習したことを工夫して発表しました。

子供たちが、無限の可能性を伸ばし自分の夢を実現していく舞台である地球の環境について、主体的に学習したことは大きな意義がありました。関係者の皆様、ご参観いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。また、現在、本校校庭にビオトープを造成中で子供たちも関わっています。完成が待ち遠しく、さらに環境教育を推進していきます。



### 11月行事予定

生活目標「友達を大切にしよう」



日	曜	校庭	行事	日	曜	校庭	行事
1	木		体育朝会 安全指導 委員会活動 [SC]午前	16	金		音楽会(児童鑑賞日)
2	金		就学時健診(12:45下校)	17	土		音楽会(保護者鑑賞日) 5時間授業
3	土		文化の日	18	日		
4	日			19	月		振替休業日
5	月	○	遠足予備日(1～3年) [A]	20	火	○	持久走練習開始 社会科見学4年 [SC]
6	火	○	ランチルーム給食5-1 [SC]	21	水		社会科見学3年 読み聞かせ 学カフォローアップ教室
7	水			22	木		集会 クラブ活動 避難訓練予備日[SC] ランチルーム給食4-1
8	木		音楽朝会 [SC]午前	23	金		勤労感謝の日
9	金	○	避難訓練 [A]	24	土		
10	土			25	日		
11	日			26	月	○	全校朝会 社会科見学5年 [A] ランチルーム4-2
12	月	○	全校朝会 中学校見学6年 ランチルーム給食5-2 [A]	27	火	○	縦割り班遊び [SC]
13	火	○	[SC]	28	水	○	学カフォローアップ教室
14	水	○	学カフォローアップ教室 [A]	29	木		体育朝会 持久走練習終 ランチルーム給食6-1 委員会活動 [SC]
15	木		[A] [SC]	30	金		個人面談 特別時程5時間 [A]

[SC]: スクールカウンセラー [A]: 外国語講師

## ☆☆☆岩井移動教室の思い出☆☆

4年担任 田中 百恵

9月21日の朝、昇降口で元気に出発式を終え、岩井移動教室に向かいました。

2日とも時折雨ではありましたが、一日目は鴨川シーワールド、2日目はハイキングと、予定通りのプログラムを実施し、充実した移動教室の2日間を過ごしました。

1日目の夜のつどいでは、同じラウンド校同士での交流学习を行いました。八幡小学校とは、白熱したドッジボール大会。さらに稲田小学校も加わって学校紹介や名刺交換をした交流学习。そこでは、交流会直前まで廊下で学校紹介を練習する姿や勇気を出して他校の友達に名刺を交換する子供たちの姿が光りました。

2日目の朝、岩井海岸の遠浅の風景に感動し、貝殻を拾い集める姿も、とても新鮮でした。ハイキングでのヒルやヘビ、サワガニなどの生き物との出会い。大人数で呼びかけた「ヤッホッ」の山びこ。どれも、豊かな自然体験を通して、自然の大切さに気付くことができました。

岩井の人や自然から得られたことや係などのがんばってきた役割を今後の生活にも生かし、中学年としての折り返しの半年間を大事に過ごしていけたらと思います。

以下、子供たちの思い出の作文です。本校ホームページでも岩井での活動の様子を掲載しています。

岩井移動教室で1番びっくりしたことは、シャチの飼育員のお兄さんお姉さんが、シャチと言葉が通じないのに、心が通じ合っていたことです。心が通じるのは、信らい関係がとてすごいからです。どうやって心が通じるかが知りたいです。私もそんな大人になりたいです。

4年1組 内山 愛衣

岩井学園に行って、自分で全てすることが、こんなに大変だったことがわかりました。お家の人にかんしゃしたいです。でも、みんなで生活するのはとても楽しかったです。来年もまた岩井に行けることが楽しみです。

4年1組 吉田 真都

二日目、きのうまで雨だった天気が晴れました。トンネルをくぐり、森に出ました。進んでいくとサワガニとヒルを見つけました。サワガニは、うでが太く、色は白色でした。さらに進むと、青大将も見ました。ぼくは、初めて野生のヘビを見ました。ニョロニョロしていて、すごかったです。岩井移動教室は、とても楽しい最高の思い出になりました。

4年2組 秋吉 翔太

一番心に残ったことは、かも川シーワールドです。そこには、さまざまな生き物がいました。さまざまな生き物の中には、人間がぜつめつさせてしまいそうな生き物もいます。なので、この生き物たちを守るとともに、この生物がすめるかんきょう作りが必要だと感じました。

4年2組 湯沢 誠

## ★縦割り班活動について★

特別活動部 田村 直子

今年度の縦割り班活動も14班で行っています。6年生の各班の大班長や班長を中心に、自分の班の違う学年の人たちと遊びの計画を立て、楽しく遊んでいます。高学年の児童は低学年の児童を思いやり、低学年の児童は同じ班の人と協力して楽しい時間を過ごしていく中で、豊かな心が育ってほしいと願っています。

## ★食育について★

給食部 植村 康子

「食育」とは、様々な経験を通じて、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。今年度、1学期は『食材の「赤・黄・緑」の3色の栄養について』、2学期は本校の特色の一つでもある「わかばDE朝ごはん」と関連付けて、『朝ごはんの大切さ』について指導していきます。また、給食を食べるところまでの、生産者、調理者、生き物の命をいただいていることへの感謝の気持ちも育んでいきたいと思っています。